

情報交差点・心と心の交わり

あじまへ

大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

昨年引き続き、中学生大活躍！

第66回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクール

大宜味中3年 玉城憂人さん、最優秀賞！！

双子

大宜味中学校3年

玉城 憂人

僕はいにく双子に生まれた

兄がいて僕がいる

僕は兄の付属品

まるでマクドナルドのハッピーセット

たまに思う

なぜ僕達は双子なんだろうと

「双子はうらやましい」

たまに言われるこの言葉

数秒先に生まれただけで

兄か弟かの分かれ道

成績や運動能力

全て比べられてしまう

しかも、僕より兄の方が上回っている

だけど僕なりにいいところもある

授業中におしゃべりで注意される兄

真面目に授業を受ける僕

落ち着きのない兄

落ち着きのある僕

これだけが僕のとりえ

こんなふうに

僕は兄と争っている

でも、ふと思う時がある

双子で生まれてきた僕達

同じ日に生まれ

同じ暮らしをして

いつも一緒にいる

大切だと思ったことは滅多にないけど

双子の方がいいのかもしれない

僕はいにく双子に生まれた

兄がいて僕がいる

兄は僕の大切な人



第66回全琉小・中・高校図画・作文・書道コンクールにおいて、大宜味中学校3年生の玉城憂人さんが作文（韻文詩）の部門で見事最優秀賞に選ばれました。

憂人さんは「文章を書くのは好きな方。1年生の頃に同じような内容の文を書いて佳作を獲った。日頃から思っているわけではないけれど、改めて考えた兄とのことを書いた。最優秀賞が獲れて嬉しい。」と話してくれました。

日頃からクラスの笑いを取り、ユーモア溢れる憂人さん。感性の豊かさやとぐいまれな発想力がこのような賞につながったと思います。これに続き、大宜味の児童生徒たちが、どんどん活躍してくれることを今後も期待します。

声をかたちに… 平成30年度大宜味村子ども議会



11月16日（金）、平成30年度子ども議会が村議場で開催されました。今回、初めての試みとなる子ども議会。村の未来を担う若者を代表して、大宜味中学校3年生の11名が議員として選出され、「村のインターネットや携帯電話の通信環境について」や「結の浜公園のごみ箱の設置」など村に対する要望や「避難場所での避難生活や整備の問題点」、「村にツリーハウスを作ってほしい」など提案、「テニスコートの室内化と体育館の利用について」、「スクールバスの購入」など学校生活に関する要望など様々な質問を投げかけました。

質問には村長や教育長を始め、各課の課長が答弁し、子ども議員の鋭い質問に丁寧に答えていました。議会の詳細については、後日冊子が配布されますので、そちらをご確認ください。



議長の上地希空さん



山口栄智議員



花田悠馬議員



平良日菜多議員



宮城健大議員



山川瀬里葉議員



上原風輝議員



外園華音議員



宮本琴乃議員



新城はる乃議員



平良悠翔議員

順	質問事項	質問者
1	大宜味村のインターネット・携帯電話の通信環境について	山口栄智
2	テニスコートの室内化と大宜味中学校体育館の利用について	花田悠馬
3	学生でも利用しやすい施設の設置について	平良日菜多
4	短期留学の受け入れ先について	宮城健大
5	大宜味小・中学校のバス購入について	山川瀬里葉
6	避難場所での避難生活及び整備の問題点について	上原風輝
7	結の浜公園のごみ箱の設置要望について	外園華音
8	結の浜公園の街灯とバスケットコートの設置について	宮本琴乃
9	観光の活性化について	新城はる乃
10	大宜味村の森の中にツリーハウスを作ってほしい	平良悠翔

2期目スタート!! 米須邦雄教育長再任



この度、米須邦雄教育長が再任され、11月10日より2期目がスタートしました。

米須教育長は「新しい学校になって3年目。引き続き子ども達が安心して通える環境を作っていきたい」と訓示を述べました。

任期は2018年11月10日より2021年11月9日までの3年間となります。

これから3年間よろしくお願いいたします。

山本昌一さん、教育委員に就任

11月1日より山本昌一さんが塩屋住区の教育委員に就任し、役場村長室において教育委員辞令交付式が行われました。

山本さんは「これから子ども達のために全力を尽くし、教育委員の仕事を全うしていきたい」と意気込みを話してくれました。

これから地域の大人を代表し、大宜味の子ども達のために尽力してくれることを期待しています。よろしくお願いいたします。



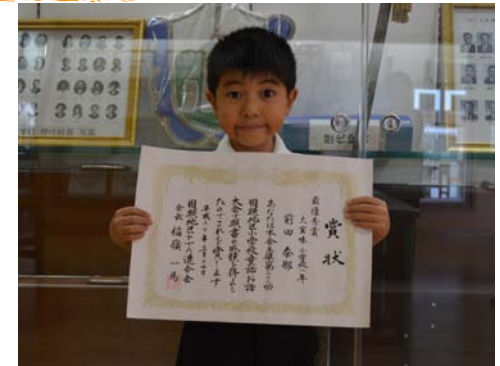
山本昌一さん（塩屋）

大宜味小1年前田泰那くん、国頭地区童話お話大会最優秀賞

11月14日（水）、第26回国頭地区小中学校童話お話意見発表大会に大宜味小学校1年の前田泰那くん、2年の北條花怜さん、4年の花田琉空くん、6年の宮城はちさん、大宜味中学校2年の平良琉翔くん、3年の中井彩萌さんが練習を積み重ね、村を代表して出場。場の雰囲気緊張しながらも素晴らしい発表をし、小学校低学年男子の部で前田泰那くんが最優秀賞を受賞しました。

「とんぼのちえ」というお話で、聞いていたお友達の笑いを誘うほどの話し方で会場を沸かせてくれた泰那くんは「お話をする時は足を動かさないように頑張った。聞きにくかったと言われたので、県大会では大きな声で聴きやすいよう頑張る。」と意欲を見せてくれました。

沖縄県大会は12月14日（金）に今帰仁村天底小学校で行われます。ますます練習に励み、県大会でも表現豊かなお話を披露してくれることを期待しています。



2冠達成！史上最強の団結力が史上最高のハーモニーを響かせた 大宜味合唱コンクール

11月11日（日）、大宜味小・中学校体育館において平成30年度大宜味中学校校内合唱コンクールが開催されました。「心に響かせ 感動あふれる大中メロディー ～最高の歌声を届けよう～」をテーマに課題曲の「空は今」と各クラスの自由曲1曲を披露しました。



今回の合唱コンクールは日曜授業参観の中で取り組まれたため、会場には保護者や地域の方々などたくさんの観客もおり、いつも以上に緊張しそうな雰囲気の中でしたが、大中学生は日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい歌声を体育館中に響かせてくれました。

最優秀賞には昨年に続き、3年1組が選ばれ、見事2冠を達成しました！！3年1組は学校を代表して国頭地区中文祭に出場し、ここでも強い団結力を見せてくれました。

いぎみんちゅの芸術作品が集結 第45回おおぎみ展

11月2日～4日に第45回おおぎみ展が開催されました。今年で45回という節目の年にあたるおおぎみ展は県内市町村の展示会でも歴史のある展示会です。一般作品が100点以上、村内11団体の作品が展示されました。オープニングでは大宜味幼稚園の演舞に来ていただいた住民から大きな拍手が生まれました。

また2日目には講師に浦崎先生をお呼びして書道教室が行われ、書道の基礎を教えていただき、受講者も真剣に字の練習を行っていました。

オープニングを飾ってくれた大宜味幼稚園児

3日間で約500名という多くの方々に来場していただき、盛会に第45回おおぎみ展を終えることができました。

第46回おおぎみ展も多くの方々に芸術作品に触れ、興味を持ってもらえるようにしていきたいです。



経験を次のステップへ繋げる… 海外短期留学報告会

10月31日（水）、大宜味村第2会議室において平成30年度第11回海外短期留学報告会が行われました。

今年の7月25日から8月16日の3週間、第34回タイムス海外ホームステイ（主催：沖縄タイムスサービスセンター）に参加し、アメリカのシアトルに短期留学をした、大宜味中3年生の平良日菜多さんと2年生の照屋希紗乃さん。

報告会では留学中に行ったセーフコ・フィールドやスペースニードルなど観光地のことやホームステイ先の家族との交流の様子など、スライドを使って紹介し、留学中の楽しかったできごとや言葉がスムーズに通じず困ったことなどを話し、留学中の体験を報告しました。

留学序盤では積極的に話しかけることができなかつたり、自分から話しかけることができず後悔したと話す2人ですが、留学を体験する前と後で自分自身変わったことはあるかと聞かれ、日菜多さんは「前までは人見知りしていたけど、留学体験後は知らない人にも自分から声を掛けられるようになった。」

と話し、希紗乃さんも「自分から行動できるようになった。」とハキハキと応えてくれました。

3週間の留学で自分自身の成長に気づけた日菜多さん、希紗乃さん。やってみたいという気持ちを行動に移せたからこのようなチャンスを掴め、自身の成長に繋がれたのだと思います。誰にでもチャンスはあります。来年度も短期留学の機会があります。興味のある中学生のみなさん、ぜひ行動に移してみてください。



ダイヤモンドヘッド他



恩納節・四季口説・ひやみかち節



マイムマイム他



クバ笠



加那ヨー



琴修会：童神・大阪ラプソディー



大きな古時計・トレジャーズ



華の宴



民謡：大嶺正美

兄弟小節・砂辺の浜



ハノハイオマウイ



プアキエレ



バチクワイ説・安里屋ユンタ・兄弟小節



奏ぬ花・ウチナー



ミルクムナリ

第23回しまんちゅ芸能

11月4日に大宜味村農村環境改善センターで第23回しまんちゅ芸能が行われました。11団体14演目による芸能を披露していただき、観客から大きな拍手が何度も響き渡りました。

来場者も100名を超え、盛り上がったしまんちゅ芸能になりました。

・・・字誌を作ろう2・・・

深く掘れ 己の胸中の泉 餘所（よそ）たゆて 水や汲まぬごとに

現在、村内17か字のうち、9字で字誌が発刊されています。長年、字誌の構想を温め続けてはいるが何から手を付けていいかわからないと、漠然とした不安を抱えたまま立ち止まっていますか。村史編さん係では、字誌づくり講座の開催や関連資料の案内など、字誌づくりのお手伝いをしています。難しく考えずに、まずは小さな一歩を踏み出してみましよう！

字誌づくりに役立つ資料

村史編さん係には、沖縄県史を始め各市町村史や村内外の字誌、学校や企業・団体の記念誌から、沖縄の歴史や文化、産業、自然、教育、医療、福祉、戦争などなど…さまざまな分野にわたる沢山の本があります。また、大宜味村関係の本も多数所有していますので、「こんなことを調べたい」、「こんな資料を探している」、「〇〇について書かれた本はないか」など、具体的なご相談があれば、職員が資料を探してご案内することも可能ですので、ぜひ一度遊びに来てください。

字誌づくりに活用したい施設

◎沖縄県公文書館

開館時間 9:00～17:00 毎週月曜休館日
所在地 〒901-1105 沖縄県南風原町字新川148番地の3
代表電話：098-888-3875 FAX：098-888-3879
閲覧室電話：098-888-3871 FAX：098-888-3874
ホームページアドレス：www.archives.pref.okinawa.jp/



沖縄県公文書館には、琉球王府時代の古文書から米軍統治下の琉球政府文書、米国立公文書館より収集した沖縄戦や米軍の沖縄統治に関する米政府文書など、沖縄県が辿ってきた歴史にまつわる貴重な史資料が豊富に収蔵されており、一部を除き申請をすれば誰でも無料で閲覧ができます。

また、様々な写真や映像（国土地理院や米軍の航空写真、米軍や琉球政府、個人の写真家寄贈によるものなど）も見るができます。

資料、画像の一部は、申請手続きをして許可を受ければ、字誌への掲載も可能です。宝の山が眠っている沖縄県公文書館へ、掘り出し物を見つけに出かけてみませんか。なお、ホームページで閲覧できる資料もたくさんありますので、まずはホームページで確認してから出かけるのがいいでしょう。

◎新沖縄県立図書館

平成30年12月15日（土）カフーナ旭橋（旧那覇バスターミナル）に移転オープン
〒900-0021 那覇市泉崎1丁目20番1号（カフーナ旭橋A街区内）
電話：098-894-5858 FAX：098-861-7111
ホームページアドレス：www.library.pref.okinawa.jp/

初代館長伊波普猷の「是 図書館は沖縄の心である。図書館は全てに開かれている。」という基本姿勢の下、県民の知識要求に対応できるような確かな資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、広く県民の自主的・自発的な学習活動を支援します。また、饒波出身の植物学者天野鉄夫寄贈により設立された天野鉄夫文庫も県立図書館にあります。

☆ホームページ上でも利用できる便利なサービス

- ・沖縄県立図書館所蔵の蔵書検索ができる他、県内公共図書館の蔵書検索
- ・主に沖縄に関することで、最適な資料を教えてもらえる「調べものサポート」
- ・郷土資料室には沖縄関係の調べものに役立つデータベースリンク集（雑誌、新聞、官報、統計、家譜、地図…）

◎名護市立中央図書館

開館時間：9:00～19:00 休館日：毎週月曜日・年末年始 整理休館日（毎月第4木曜）
〒905-0011 沖縄県名護市宮里5丁目6-1
電話：(0980) 53-7246 FAX：(0980) 52-2607
ホームページアドレス：toshokan-info@city.nago.okinawa.jp

市町村史、郷土資料なども充実。北部広域12市町村在住者は、利用カード発行により5冊まで本を借りることができます。読みたい本を探すときは館内4ヶ所に設置してある検索用パソコンで検索できます。見つからない場合は図書館員までお気軽にお尋ねください。



村史編さんだより

第92号 2018年12月1日 大宜味村村史編纂係44-8009 Eメール:sonshi@vill.ogimi.okinawa.jp

「人と自然編」聞き取り調査報告！

●調査日： 11/7 大兼久・大宜味（3回目/動物） 11/14 饒波・根路銘（1回目/植物）

●聞き取り調査内容の一部：

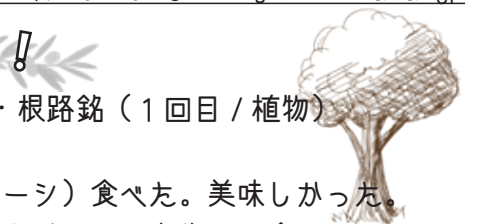
大兼久ネコ（方言：マヤー）喘息や結核の薬として食べた。 ヒヨドリ（フーシ）食べた。美味しかった。モクズガニ（ウリガイ）サシバが舞う頃に川から降りてくるのを捕まえて、ガイドーフを作って食べた。

大宜味サシバ（タカ）縄にムッチャをつけて作った罠で獲って食べた。リュウキュウヤマガメ（ヤマガミー）戦時中、食べた。

饒波オオハマボウ（ユナギー）戦後まてトイレットペーパーがわりに使った。オオバコ（スツグサ）傷やおでまきに葉を揉んで貼った。

根路銘イジュ（イジュー）木の皮をササ（漁毒）漁に使った。 シュロ（スル）ハエタタキ、オーラ（もっこ）、ミヌ（みの）を作った。

大兼久は漁業が盛んだったということもあり、イルカ、クジラ漁のごとで盛り上がり、饒波では蘇鉄や糸芭蕉の利用法がたくさん聞きました。忙しいながら調査にご協力していただき、ありがとうございました。



▲調査の様子（根路銘）



▲最終日の記念撮影♪（大兼久）



▲最終日の記念撮影♪（大宜味）



▲調査の様子（饒波）

沖縄県地域史協議会 研修会参加報告

11月9日、読谷村文化センターに於いて、2018年度沖縄県地域史協議会及び研修会が開催されました。

午前中の巡見では、瀬名波集落を見学しました。瀬名波は「シナフ、シナハ」とも呼ばれ、その名はシー（岩、古語では瀬）が多い地域ということに由来するとも言われているそうです。地元出身の方による説明を受けながら、屋良朝苗生誕之地碑（琉球政府時代唯一の公選行政主席であり、復帰後は沖縄県知事を二期務めた）、屋良家のサーターヤ跡、瀬名波ガー（浜辺の岩陰から豊富に水が湧いている）、アバシヌンジシティガマ（瀬名波ガーの手前にある自然洞窟。戦時中は沢山の人が身を隠した）、イーヌメー（神が宿る神聖な場所）、イエヌガマ（風葬墓の跡とされる）を順番に回り、最後はユンタンザミュージアム・座喜味城跡を見学しました。

午後の研修会では“市町村史の編纂後の事業展開”というテーマで、講演『読谷村の歴史と文化』泉川良彦（読谷村立図書館館長）、報告1『1. 読谷村字マップ 2. 移民・出稼ぎ 世界のユンタンザンチュ』（読谷村史編集係）、報告2『市史資料活用の一例～ヒストリー通りの取り組み』（沖縄市史編集担当）、報告3『市史編集事業と歴史博物館』（那覇市歴史博物館）が行われ、他市町村の現在の取り組みや今後の課題に対する対応策などを聞き、勉強になりました。



▲屋良家のサーターヤ跡



▲瀬名波ガー



▲イエヌガマの中にある墓



▲座喜味城跡



「しまふとうば」ぬくとう 35



うみがーみー

11月10日付で再度教育長に就任致しました。

1期目の3年前は、ちょうど4小学校の統合・閉校、中学校の移転で諸々の準備で慌ただしい時期ではありましたが、それまで前任者や統合準備室、各学校・PTA・地域の方々等々関係者が精力的に推められていましたので、4小学校の閉校式、そして新生大宜味小学校、中学校の移転が無事に同一敷地内で開校することができました。

大宜味小学校・大宜味中学校が同一敷地・施設内で開校後2年半が過ぎましたが、多くの方々のご協力・御指導のお陰で児童・生徒が安心して学べる明るい雰囲気の学校になっていると思います。この2年半一番に頑張ったのは児童・生徒であり先生方です。子ども同士や子どもと教師の信頼関係が築かれ、小・中の連携も図られつつあると感じています。

2期目の就任にあたり所信の一端を述べたいと思います。

◎幼児教育について

平成32年度に認定子ども園が開園予定ですが、「三つ子の魂百歳まで」と言われるように、近年幼児教育の重要性を再認識させられる研究報告等もあり幼児教育のより一層の充実を図ります。

◎小学校外国語教育について

学習指導要領の改正により平成32年度から小学校でも英語が教科化されることから小学校での英語学習を充実させることにより中学校まで連続し、卒業時には「使える英語」の習得をめざします。

◎生涯学習について

旧大宜味小学校を総合的な社会教育施設として位置づけをし、各種サークルや社会教育団体が利用しやすい仕組みづくりをする。また文化協会を設立し、おおぎみ展やしまんちゅ芸能等村民の文化活動の活性化を図ります。

以上の3点を重点に学校施設（遊具、農園、農具小屋等）の整備やわんぱく体験団等これまでの事業の継続して参ります。

以上を述べましたが、村民や村当局等からご協力・御指導を賜りますようお願い申し上げます。

「大宜味村育英会へ」

字田嘉里 山城富子様 金一封 百歳祝い 平成30年10月30日寄付

匿名希望様 金一封 平成30年10月30日寄付

字塩屋 新城安子様 10万円 夫 繁正さんの香典返しとして 平成30年11月15日寄付

※今月の生きものはお休みします※

12月の行事予定

1日（土）生涯学習講座

3日（月）区長会

7日（金）生活発表会（幼稚園）

8日（土）生活発表会（喜保）

9日（日）村成人スポーツ大会

12日（水）「体験の翼」事前学習会②

15日（土）やましし生活発表会（塩保）

16日（日）家庭の日

12月13日



双子の日

19日（水）交通安全シークワサー作戦

わんぱく体験団⑥

21日（金）第2学期終業式（幼・小）

おたのしみ会（喜保・塩保）

23日（日）天皇誕生日

24日（月）振替休日

25日（火）第2学期終業式（中）

27日（木）定例教育委員会会議

28日（金）官公庁仕事納め

師走です。浅はかな知識で師匠も走るくらい忙しい季節だからと思っていましたが、師匠の僧がお経をあげるのに西へ東へ駆ける月と解釈されたようです（諸説あり）。当たらずとも遠からずな認識でしたが、ちゃんと調べて大事ですね。